

彩の国BCPサポーター登録業務委託 質問・回答

番号	質問項目	質問	回答
1	仕様書2(2)エ(ウ)	「策定支援の手引」の作成とあるが、サイズやページ数など大まかな詳細はどのようなものを想定しているか。	「策定支援スキル向上セミナー」では、中小企業庁が作成している、「事業継続力強化計画策定の手引き」を印刷し、資料として使用することを想定しています。 今回ご提案いただく「策定支援の手引き」は、上記手引きを補完する内容として、県内中小企業へ支援する際のポイントや、GビズIDを使用した国への申請方法、認定確認証の申請方法まで、策定支援実績のないサポーターでも計画策定を支援できるよう、工夫して作成してください。 大きさはA4版、20ページ程度を想定しており、セミナーでの配布、「彩の国BCPサポーター公式ホームページ」への掲載を想定しています。
2	仕様書2(2)オ	策定支援セミナーの開催依頼は県から行うとあるが、県は開催を依頼するのみで実施の可否や企業などのセミナー開催へのスケジュール調整は行わないのか。もしも20回程度の協力が得られない場合は受託者が開催企業を見つけるのか。また当日の運営支援は講師の派遣なども含まれるのか。	御質問には「策定支援セミナー」とありますが、仕様書の「策定支援ワークショップ」と読み替えてお答えします。 「策定支援ワークショップ」については、サポーター企業等への開催依頼は主に県が行いますが、企業等への説明・依頼等のための訪問時には、受託事業者の同行をお願いします。(10社(団体)程度) サポーター企業等から開催の承諾が得られた後は、開催日程の調整や、具体的な内容の照会等は受託事業者が行ってください。 20回程度の協力が得られない場合は、県と受託事業者との協働により、サポーター企業等への協力依頼を行う予定です。 また、講師については、基本的にはサポーター企業等より派遣いただきますが、自社で講師の用意ができないなど、不足する場合等については県との協議により、受託事業者より派遣することも想定しています。
3	仕様書4(1)エ	研修動画について「(更新版)」とあるが、研修動画は撮り直し・追加等の必要が想定されているのか？もし想定されているとしたら、どんな内容を追加する予定か。	「2 業務内容」の(3)BCP訓練マニュアルの活用」の「イ」にあるとおり、令和7年度作成予定の訓練マニュアルの概要や活用方法を掲載したスライドを、研修動画に追加することを想定しています。
4	仕様書6(4)	認定確認証の精算について、交付枚数に応じて=実費精算ということで認識は正しいか？また、大幅な増加という文言はどの程度か。	認定確認証の精算についての認識はそのとおりです。また、大幅な増加とは、50件程度を想定しています。